



人類に
奉仕する
ロータリー

創立昭和28年1月8日

TANABE ROTARY



District 2640 田辺ロータリークラブ Club Weekly Bulletin

2016-17年度
国際ロータリーテーマ
「人類に奉仕するロータリー」
-ROTARY SERVING HUMANITY-
ジョン F. ジャーム R I 会長
国際ロータリー第2640地区
福井隆一郎 ガバナー

4つのテスト (FOUR WAY TEST)

- 言行はこれに照らしてから
- (1) 真実かどうか
 - (2) みんなに公平か
 - (3) 好意と友情を深めるか
 - (4) みんなのためになるかどうか

例会日 木曜日 12:30
例会場 紀伊田辺シティプラザホテル
会長 植田 英明
幹事 柏木 壽夫
会報委員長 松本 哲
<http://tanabe-rc.com/>

承認 昭和28年3月2日
事務所 〒646-0031
田辺市湊1073-63
TEL 0739-24-2002
FAX 0739-26-0264
mail tanabe-rc@helen.ocn.ne.jp



「河上匡利新会員歓迎会-8月25日-」

●司会者
植田英明会長

●ソング
手に手つないで

●ゲスト

●ビジター

9月1日のプログラム

紀の国レポート実行委員会
実行委員長
廣本 直子 様

9月8日のプログラム

会員卓話
ロータリー情報委員会
廣本喜亮 委員長

出席報告

	第3118回	第3119回	第3120回
会員数	85名	86名	86名
出席規定免除会員数	8名	8名	8名
出席計算会員数	81名	83名	83名
出席者	69名	70名	62名
出席率	85.19%	84.34%	74.69%
メイクアップ	3名	6名	
修正出席率	88.89%	91.57%	

7月平均出席率 87.76%

お祝い

会員誕生日 山路
配偶者誕生日 吉田美智子(透) 野村眞起子(富也)
稲田洋子(太門)

ニコニコ箱

☆福本義一さん、今日の卓話よろしくお願ひします。……植田英、柏木
☆福本義一さん、田辺ロータリーの歴史の卓話、よろしくお願ひします。(プログラム委員長) ……中松
☆福本義一さん、卓話大変楽しみにしています。よろしくお願ひします。……吉田透、
堅田、木村頼、近藤、長野、大川、荷稲、伊賀、宮本、柴田、坪井、山本、白井、横田、長井、池永、新藤、和田、稲田静、
竹本、矢野、西嶋、岩本、中田吉、大木、濱口、瀬戸、松本、竹内、溝口、田中元、橘、脇村富、都志見、住山、新井

☆ロータリーの友8月号ロータリー・アット・ワーク欄に私が寄稿しました「平和の大切さを！」が掲載されています。御一読いただければと思います。RRFC……村上
☆会報に写真が載りました。……稲田静
☆教育委員退任の件、紀伊民報に写真付きで掲載されました。……廣本
☆廣本喜亮様、長い間教育委員長お疲れ様でした。……植田英、柏木、新藤、伊賀、長井、横田、宮本、中松、玉井、松本、脇村富、新井
☆渡部さんのホールインワンコンペで自転車頂きました。福本義さん、本日卓話たのしみです。……田上
☆例会場の天井と壁のクロスのリフォーム工事を施工させていただきました。きれいになったでしょう!!……横田

お知らせ

会長報告

・上富田町青少年育成町民会議より福島県児童の招待事業「出会いふれあい体験教室」についての礼状と、「相馬市5年間の記録」が届いています。後程回覧します。

幹事報告

・10月23日(日)に行われます地区大会の出欠表を回覧します。交通手段としてバスを準備しております。バスの利用についてもご記入お願いします。バス代は3,000円です。
・くちくまのクラブ「シーカ」、上富田町青少年育成町民会議の礼状、「相馬市5年間の記録」、財団ニュースを回覧します。

委員会報告

親睦活動委員会

岩本浩典委員長

- ・河上匡利新会員歓迎会を今晚6時30分より駅前新通の「まるた」にて会費5千円で行います。参加よろしくをお願いします。
- ・8月28日(日曜日)に行います会員家族会のバスの出発場所を再度ご案内します。扇ヶ浜カッパーク前を午前8時出発ですでお間違えのない様、お願い致します。

野球部

新井康司会員

- ・全国ロータリークラブ野球大会がいよいよ近づいてきました。9月11日(日)です。当日は野球部でバスを準備しました。応援に来ていただける方宜しくお願い致します。バス代は2千円程度と考えています。出発場所・時間は、家族会と同じく扇ヶ浜カッパーク前付近で12時半です。

プログラム

会員卓話

『創立当時の田辺ロータリークラブの出来事』



福本義一 会員

「先を読め」・・・先輩の言

昨年の今日、私は何をしていたのだろうか。十年一昔と云われますが、それは昔の話。今なら四、五年でしょう。激しく様変わりする世の中ですから、すべてのものがどんどん変わって行く。まごまごしながらついて行くのが精一杯。世の中の動きに乗りおくれしないように必死です。いやもう大分遅れていると感じてもどうすることも出来ない。マラソンで例えれば、気がつくとき隣を走っていた人がいない。前を見つめると霞がかかる程前を走っている。そんな状況では、いつまでも過去に係わっている時間もヒマもない。日々新たな社会に対処するには古い記憶をどんどん消し去って行く他にない。受験勉強が遠い遠い過去になり昔の思い出になり、せつせと詰込んだはずの知識や感動もいつのまにか風化し、世界史で学んだルネッサンスも、今はどこえやら、年月がたてばけろりと忘却の彼方へ。忘れた分、新しいことが代わりに入ればよいのですが。

脳が年と共に退化していつのまにか潜航艇。うな重で云えば 特上 中 並 波の下に行くのが潜航艇(潜水艦は自分で浮上する)。

未来は残りが殆どなく、過去の記憶もあやふやな、いつ沈むか分からない潜航艇に創立期のロータリーについてお話しよとの中松委員長の出撃命令が下りました。命令はことわれないのがロータリーの不文律。

頭のよい委員長も人を見る目がないなあと呟きながら田辺クラブの沿革でもと思ったのですが、創立当時のこと、地区分割のこと、チャーターメンバーのお名前などは田辺50年史(吉田 透氏の労作)にくわしく記載、事業活動や新クラブ創立については、概況活動報告に出ていますので。

田辺RCの創立した昭和28年はどんな年であったのか。この年は日本ロータリー・国際ロータリーにとっても画期的な年であった。

①日本全体で一地区であったのが前年(1952年)から地区分割が始まり

②新しいRCの創立がガバナーの目標

田辺クラブの創立時の1953年7月 107RC

会員 総数3,958名 名誉会長を含む

1953年 この年に誕生したRCは、18RC

1963年6月 574RC会員総数25,782名
約6倍

1971年5月 1,065RC会員総数53,676名
約6倍 この年に誕生したRCは18RC

ロータリーの友8月号より 現在2016年5月
現在 2,278RC 89,667名

③日本ロータリーの友の創刊されたのもこの年の1月号から(1976年には英語版ロータリーの友が出版)

④RI会長がその一年間の目標を果たすべき指針を明示するターゲットの発表も、この年の7月から

1953-1954 ターゲットの第1号はRI会長ホアキンスシビルス氏 クラブが増えれば友人が増す友人が増えれば奉仕の機会が増す

⑤ガバナー月報を全員に配布するのも同じ年に始まり

⑥東京RCでロータリー米山記念奨学会制度を発表実施 全国のRCの協賛を得て実施をつづけて現在にいたっている

⑦新たなロータリーソングの発表 手に手つないでロータリー替歌 ほか

1953年の地区大会(神戸が主催)のパーティーで始まり、歌に合せて手をつなぐことが日本ロー

タリーの慣例となる。ロータリー60年史に(第2章 P81) 歌うクラブは良いクラブ
 366地区 田辺RC唱歌(委) か地区内52RC
 に対し興味あるアンケートを実施した。
 それによると、ロータリー歌集を持っているRC
 69% 歌の指導者の居るRC 59%
 ロータリーソング以外の歌を歌うRC 38%
 君が代の歌を歌うRC 98%
 よく歌われている歌のベスト10

- 1 奉仕の理想
 - 2 手に手つないで
 - 3 我等の生業
 - 4 それでこそ ロータリー
 - 5 限りなき道 ロータリー
 - 6 ロータリー 替歌
 - 7 ROTARY (英語)
 - 8 喜び分つ
 - 9 それで 僕等は友達
 - 10 今日も楽しく
- 我等がポールハリスも歌が好きだったという

⑧社会奉仕について

広島RCの有志が市民のために寄贈した公会堂の起工式もこの年(この奉仕は語り草)
 本年はオリンピックの年ですが、オリンピックと云えば1964年 聖火台 東京RCとコホスト22RCで 聖火台を寄贈 献納式
 1972年2月 札幌オリンピックの聖火台の献納式 制作費 2,094万2,000円
 北海道のRCが全国のRCに呼びかけて実現
 昭和28年頃は、戦後の復旧、国土再建に努力を傾けつつ 戦前には殆んど問題にしなかった
 外国一世界中の関心を深めること
 地域社会に対する奉仕を実践し、よりよき社界・よりよき世界へのアプローチをすることが出来るようになった

⑨S29 1954年 四つのテストの邦訳 本田親男氏が応募入選
 今の年から日本語化しまして 今の言葉になり

【記念事業について】

創立十周年記念式典	昭和38年5月2日
十周年記念委員長	多屋平夫
記念事業担当	則岡正男
祝典 担当	脇村正太郎
	矢倉甚兵衛
文学座公演担当	脇村孝三郎
チャイム寄贈	愛宕山頂

文学座公演
 ロータリーが新劇を招聘したことはロータリーにとっても新劇にとっても初めてのことであった。



昼夜2回公演し、約3,500人の観客を動員したことは、新劇の地方公演としても初めてのことで朝日新聞が全国版で報道した程である。

創立15年目

地区年次大会 S42年 1967年10月2,3日
 大会に参加されて現在在籍中の方は唯一三前 洋さんですがご欠席ですので残念乍らお話が聞けませんでした。それまでは県庁の所在地など都市でしたが、日本で初めて地方の小都市で開催されました。

ロータリー50年史に「辺境とも云うべき南紀白浜温泉において田辺クラブのホストによって白浜会館で開かれた」公演は宮地伝三郎博士の「本能と文化」で鮎や狐や猿の生態の興味ある話であった」

(地区大会については)

田辺の20周年誌にも

大会委員長 脇村 正太郎

大会幹事 小野寺 浩

辺境といふべき地の年次大会で僻地の面目にかけて全員火の玉となる。

「辺境」に火は燃えたり

創立20周年記念事業概要

位置 田辺市三四六運動公園

面積 3,865.5m²

樹種 ウバメガシ 平戸ツツジ サザンカ サツキ等 1500本



総額 150万円
 追加四回にわたり 1,001,800 を整備費として田辺市に委託
 ロータリーの森として田辺の新しい花の名所
 十年の愛の鐘は撤去され三四六のロータリーの森も
 新運動場の整備で、森は跡もなくなりました。
 皆様の記憶に止めて戴きたい
 20周年記念式典 48年4月26日(1973年)
 委員長 小野寺 裕 氏
 副委員長 植田 増穂 氏
 全員 正会員39名 シニアアクティブ30名
 計69名

このとき挨拶にされた脇村 正太郎さんの名言
 「田辺は平常は始末する そしてここぞというときは更に始末する。これが田辺という町のそして田辺クラブの性格である」
 このとき挨拶通り、大谷ガバナーに余興をお願いしたばかりでなくガバナーの常盤様の伴奏をするお師道さんにまで出張願ひ御礼と云う程のこともせず、ガバナーは常盤様を歌っていただきました。
 会員も余興に出演し、資金の大部分を植樹に回しました。

河上匡利新会員歓迎会-8月18日於:まるた-



河上匡利新会員



植田英明会長より一言



最後に田上会長エレクト
三三七拍子



皆で恒例の手に手つないで

